

3	9月10日	原 弘治 石黒 康太郎	くるみなの庭 (当麻町)	グリーンウッドワーク体験イベント 削り馬・足踏みろくろアシスタント	1名
4	9月11日	大竹 将太	ほたる学習館周辺 (沼田町)	小学生向けに森の中でのアクティ ビティ提供	1名
5	9月15日	大竹 将太	ほたる学習館周辺 (沼田町)	沼田町での森づくり活動	1名
6	9月18日	鈴木 正樹 他	尾白内グラウンド	木育フェスタ(様々な木育ワーク ショップを体験できるイベント)	1名
7	9月25日	高野 克哉	藻南公園 (札幌市)	落ち葉や木のみを使ったアクティ ビティや簡単クラフトなどを指導	2名
8	9月25日	原 弘治	くるみなの木遊館 (当麻町)	木育イベント 森の木で作ろう	1名
9	9月27日	鈴木・山本	株式会社ハルキ	森幼稚園 工場見学(製材・プレ カット)	1名
10	9月29日	大石 拓人	帯広の森 はぐくむ	小学校の森林教室 間伐体験、樹木の測定など	3名
11	10月1日	中野 美貴	長万部町 クライנגルテンの森	ミズナラの植樹、ハンド木琴づく り、里山遊びなど	1名
12	10月2日	大竹 将太	ほたる学習館周辺 (沼田町)	沼田町での森づくり活動、焚き 火やバターナイフづくり	1名
13	10月3日	大竹 将太	ほたる学習館周辺 (沼田町)	沼田町での森づくり活動、整地、 たきぎ集め、薪割など	1名
14	10月4日	高野 克哉	円山動物園、 ユースの森 (札幌市)	小学生放課後自然体験活動のサ ポート、生き物探し、バランスゲー ムなど	1名
15	10月5日	日月 伸	帯広の森 はぐくむ	幼児親子向けの自然体験 森の お散歩、薪割り、サウナ体験など	2名
16	10月8日	名内 隆 他	旧桜山自然の家 (栗山町)	薪割り体験、森林環境教育を行 いつつ都市農村交流を図る	1名
17	10月8日	佐貫 友紀 佐藤 菜摘	森の美術館・木夢 (西興部村)	児童を対象に、落ち葉を使ったフ ィールドワークや工作、落ち葉の 焚火体験でじゃがバター作りなど	2名
18	10月9日	大竹 将太	ほたる学習館周辺 (沼田町)	小学生向けに森の中でのアクテ ビティ提供	1名
19	10月16日	日月 伸 大石 拓人	帯広の森 はぐくむ	森づくりに関するコンテンツをそ ろえた体験型のイベント	1名

20	10月16日	道場 祥子	自然あそび広場 (札幌市)	薪割り、火起こし、枝木のキーホルダー作りなど	4名
21	10月22日	高野 克哉	藻南公園 (札幌市)	落ち葉や木のみを使ったアクティビティや簡単クラフトなどを指導	1名
22	10月22日	笠井 なつみ	沼ノ端交流センター	道央圏域木育フェスタ in 苫小牧 木工ワークショップの補助	2名

1. 9/7 (水) 10:00~12:00

講師：木育マイスター 日月 伸
 場所：帯広の森 はぐくーむ
 参加者：子ども5名、大人6名
 OJT受講者：福家 菜緒、佛坂 樹華
 内容：幼児親子向けの自然体験 森のお散歩



2. 9/10 (土) 8:00~14:00

講師：いぶり自然学校 上田 融
 場所：苫東和みの森
 参加者：子ども14名、大人4名
 OJT受講者：木賊 有紗
 内容：月に一度は森づくり
 親子対象森づくり活動



3. 9/10 (土) 10:00~17:00

講師：木育マイスター 原 弘治・石黒 康太郎
 場所：くるみなの庭
 (当麻町)
 参加者：子ども15名、大人10名
 OJT受講者：中村 直人
 内容：グリーンウッドワーク体験イベント
 削り馬・足踏みろくろアシスタント



4. 9/11 (日) 9:30~15:00

講師：木育マイスター 大竹 将太
場所：ほたる学習館周辺（沼田町）
参加者：子ども0名、大人1名
OJT受講者：山腰 啓介
内容：小学生向けに森の中での
アクティビティ提供



5. 9/15 (木) 10:00~16:00

講師：木育マイスター 大竹 将太
場所：ほたる学習館周辺（沼田町）
参加者：子ども0名、大人1名
OJT受講者：高橋 芽久
内容：沼田町での森づくり活動



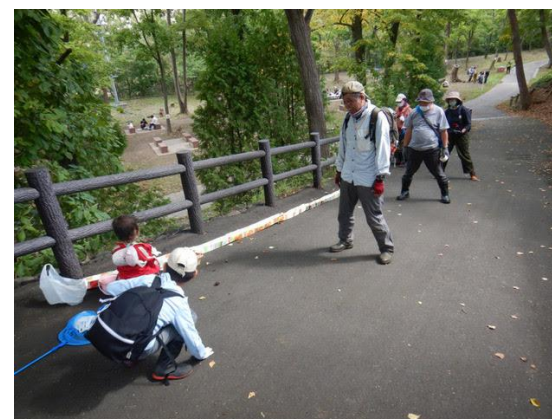
6. 9/18 (日) 10:00~15:00

講師：木育マイスター 鈴木 正樹 他
場所：尾白内グラウンド（森町）
参加者：子ども20名、大人0名
OJT受講者：木村 一夢
内容：木育フェスタ(様々な木育ワークショップ
を体験できるイベント)



7. 9/25 (日) 10:15~13:00

講師：木育マイスター 高野 克也
場所：藻南公園（札幌市）
参加者：子ども2名、大人1名
OJT受講者：船木 孝裕・菊谷 友紀
内容：落ち葉や木のみを使ったアクティビティや
簡単クラフトなどを指導



8. 9/25 (日) 10:00~17:00

講師：木育マイスター 原 弘司

場所：くるみなの木遊館

参加者：不明

0JT 受講者：佐藤 康季

内容：木育イベント 森の木で作ろう



9. 9/27 (火) 9:40~11:20

講師：木育マイスター 鈴木 正樹・山本 賢治

場所：株式会社ハルキ

参加者：子ども6名、大人6名

0JT 受講者：齋藤 均

内容：森幼稚園 工場見学(製材・プレカット)

10. 9/29 (木) 9:00~11:40

講師：木育マイスター 大石 拓人

場所：帯広の森 はぐくーむ

参加者：子ども53名、大人5名

0JT 受講者：中村 哲士、福家 菜緒、菊森 智幸

内容：小学校の森林教室
間伐体験、樹木の測定など



11. 10/1 (土) 10:00~16:00

講師：木育マイスター 中野 美貴

場所：長万部町 クラインガルテンの森

参加者：子ども10名

0JT 受講者：横手 宏匡

内容：ミズナラの植樹、ハンド木琴づくり、
里山遊びなど



12. 10/2(日) 14:00~17:00

講師：木育マイスター 大竹 将太
場所：ほたる学習館周辺（沼田町）
参加者：子ども0名、大人1名
OJT受講者：中野 百合華
内容：沼田町での森づくり活動
焚き火やバターナイフ作り



13. 10/3 (月) 10:00~12:00

講師：木育マイスター 大竹 将太
場所：ほたる学習館周辺（沼田町）
参加者：子ども0名、大人1名
OJT受講者：吉田 雅智
内容：沼田町での森づくり活動
整地、焚き木集め、薪割りなど



14. 10/4 (火) 14:30~18:10

講師：木育マイスター 高野 克也
場所：円山動物園、ユースの森
参加者：子ども9名、大人0名
OJT受講者：野中 穂
内容：小学生放課後自然体験活動のサポート
生き物探し、鬼ごっこ、バランスゲーム等



15. 10/5 (水) 9:20~12:00

講師：木育マイスター 日月 伸
場所：帯広の森 はぐく一む
参加者：子ども11名、大人9名
OJT受講者：福家 菜緒、井出 千種
内容：幼児親子向けの自然体験 森のお散歩
薪割、サウナ体験など



16. 10/8 (土) 9:00~15:00

講師：木育マイスター 名内 隆
崎川 哲一、西脇 宏伸
場所：旧桜山自然の家 (栗山町)
参加者：子ども0名、大人17名
OJT受講者：向井 栄仁
内容：薪割り体験、森林環境教育をいっつ
都市農村交流を図る



17. 10/8 (土) 12:00~17:00

講師：木育マイスター 佐貫 友紀・佐藤 菜摘
場所：森の美術館・木夢 (西興部村)
参加者：子ども11名、大人1名
OJT受講者：中村 哲士、中野 百合華
内容：児童を対象に、落ち葉を使ったフィールド
ワークや工作、落ち葉の焚火体験でじゃが
バター作りなど



18. 10/9 (日) 9:30~15:00

講師：木育マイスター 大竹 将太
場所：ほたる学習館周辺 (沼田町)
参加者：子ども7名、大人10~20名
OJT受講者：加藤 正紘
内容：小学生向けに森の中でのアクティビティ提供



19. 10/16 (日) 8:30~16:00

講師：木育マイスター 日月 伸・大石 拓人
場所：帯広の森 はぐく一む
参加者：子ども、大人、合わせて400名程度
OJT受講者：福家 菜緒
内容：森づくりに関するコンテンツをそろえた
体験型のイベント



20. 10/16 (日) 8:20~16:00

講 師：木育マイスター 道場 祥子
場 所：自然遊び広場（札幌市）
参 加 者：子ども 16名、大人 19名
OJT 受講者：森田 信道、木村 智明
横井 彩、野中 穂
内 容：薪割り、火起こし、
枝木のキーホルダー作りなど



21. 10/22 (土) 8:10~13:00

講 師：木育マイスター 高野 克也
場 所：藻南公園（札幌市）
参 加 者：子ども 15名、大人 3名
OJT 受講者：黒蕨 真弓
内 容：落ち葉や木のみを使ったアクティビティや
簡単クラフトなどを指導



22. 10/22 (土) 8:30~17:00

講 師：木育マイスター 笠井 なつみ
場 所：沼ノ端交流センター（苫小牧市）
参 加 者：子ども 24名、大人 4名
OJT 受講者：大倉 義政、横手 宏匡
内 容：木工ワークショップの補助・パードコール作り
(道央圏域木育フェスタ in 苫小牧)



●フォローアップ研修の実施

■令和4年 11月19日-11月20日

◆1日目 (11/19) 平取町 平取町立二風谷アイヌ文化博物館 他 受講者数：15名

12:30 開会式

13:30 ゲストスピーカーによる講演～木育ひとものがたり～

(木彫家 貝澤 徹)

アイヌと木の関係についてインタビュー形式でお話しいただいた。「アペフチカムイ（火の神）を彫ろうと思った経緯」や「アイヌと木の関係」「木を彫ることに対する思い」などの質問にご回答いただきながら、ご説明いただいた。

普段の作業場での講演であったため、身近に貝澤氏の多数の作品を見ることができ、1点1点ご紹介いただきながら貝澤氏の木彫への思いを知る事ができた。



14:30 フィールドワーク

～平取町二風谷アイヌ文化博物館見学

(学芸員 廣岡 絵美)

博物館の展示品は「生まれてから生涯を終えるまで」の順番で展示されており、それに従ってアイヌの生活用品について解説していただいた。実際にどのような使われ方をしていたのか、なぜこのような形をしているのかなど参加者からも質問があがっていた。説明を受けながら展示品を見て回ることでよりアイヌ文化への興味・理解が増したとの声があがった。



15:30 ワークショップ①～アイヌ文様の木彫体験

(木彫家 貝澤 守)

予めアイヌ文様がデザインされている木のコースターにどのように三角刀を入れていくのかを説明頂いた後、制作を開始した。特にウロコ彫りの部分では、参加者全員が苦戦しており、実際に体験することで、アイヌ文様がいかに緻密で細かい作業なのかを体感した。



16:30 ワークショップ②～アットシ織見学と体験

(アットシ織職人 柴田 幸宏)

最初に自己紹介とアットシ織の作品をご紹介いただいた。次に、実際の糸の材料となるオヒョウの内皮を細く割く作業を体験させていただき、糸ができるまでの行程を説明いただいた。10 cm幅のアットシ織体験では、最初に柴田氏の実演を見学したのち参加者が体験したのだが、力のかかけ方や糸のまわし方など頭では理解しても上手くできない。と、職人の技術に感銘を受けていた。



17:30 終了

◆2日目 (11/20) 平取町 平取町立二風谷アイヌ文化博物館 他 受講者数：15名

10:00 フィールドワーク～ノカピライウォロ・ビジターセンター見学

(平取町 藤谷 直樹)

施設内のパネル展示を見ながら額平川(アイヌ語でノカピラ)流域のアイヌ文化や平取ダムとアイヌ文化環境の保全などについて説明いただいた。施設内にあるノカピラアシッチセでは、アイヌの生活用品(複製)を実際に触らせてもらい、紹介いただいた。



10:30 フィールドワーク～ノカピライウォロ標本園散策

(北ノ森自然伝習所 三木 昇)

博物館やビジターセンターで見学したアイヌの生活用品の原料となる木の紹介や「アイヌと自然(森)」の関わりについてお話しいただいた。また、沿道に生えている木や落ちている葉や実の特徴や特性についても説明いただいた。

参加者からは「興味深いお話だった」「もっと話を聞きたい」などの声があった。



12:30 昼食

13:30 2022 木育アワード～先進事例発表～

「馬搬×木育（西埜将世）」「民泊×木育（野田和規）」「木育×福祉（崎川哲一）」の3名が事例発表を行った。

それぞれジャンルの違う事業での木育への取組であるが、事業開始のきっかけや苦労したこと、現在の課題や今後の目標などについてのお話があり、今後の展開について協力依頼するなどマイスター同士の繋がりも見られた。



15:00 木育マッチングタイム

（合同会社 machi cen 宮本 英樹）

参加者から現在の取組の中で解決したい事や困っている事などを発表してもらい、情報の共有を図った。

最後に2日間の研修の感想を発表し、今後の木育活動への連携へのきっかけ作りの場とした。



15:30 修了式

●まとめ

・受講人数について

令和4年度木育マイスター育成研修は、定員をコロナ蔓延前の年と同様の20名に戻したが、約4倍近い71名の申し込みがあったため定員を増やし、抽選で25名に絞り受講者を決定した。2回目の研修に急遽欠席の受講生が1名だったが、24名の受講生は全てのカリキュラムに参加し、研修カリキュラムを修了した。2回目の研修に参加できなかった受講生については、来年度に未履修の講座を受講してもらう予定である。

令和4年度木育マイスターフォローアップ研修については、育成研修同様、定員数をコロナ前の人数に戻し20名に設定した。20名の申し込みがあったが、急遽3名の受講生が不参加となった。また、申込の時点で、どちらか1日のみの参加を希望する参加者もあり、実際に研修に参加された人数は、研修1日目のみの参加が1名、2日目のみが3名、2日間全てのカリキュラムに参加されたのが13名であった。

・会場について

令和4年度木育マイスター育成研修については、工場見学が可能な工場が近郊にあり、林業体験の際に自由に伐倒ができる森（イコロの森）や北海道の樹種を見学できる森林（苫小牧北大研究林）も周辺にあり、かつ受講生が宿泊先の確保が容易な場所で検討し、全道各地から参加しやすいよう道央地域にあるイコロの森（苫小牧市）で実施した。イコロの森内の研修会場は国道から入り組んだ道を進んだ先にあるため、一部の受講生からは場所がわかりづらかったとの声もあったが、研修施設及び周辺の環境

については高評価であった。

フォローアップ研修については、「木育ひとものがたり」の貝澤徹氏の出身である平取町二風谷を開催場所として選定した。博物館や工芸館、標本園など周辺にアイヌ文化を見学・体験できる場所が点在しており、標本園以外は徒歩で施設間移動が可能であったため、研修時間を十分確保することができた。

ただ、公共交通機関が十分でないためマイカー移動が必須となるので、車移動ができない参加者には不便ではあった。

・研修時期について

木育マイスター育成研修は、秋（第1回目は9月、第2回目は10月）に実施した。OJTは1回目と2回目の間（9月上旬～10月下旬）に行い、OJTで経験したことを第2回目研修で活かせるようにしたことで、第2回目研修の際に受講生の理解がより深まったと思われる。フォローアップ研修は、OJTとの日程が重ならないように育成研修終了後に実施したため11月中旬開催となったが、今年度は日高地方開催で、かつ天候も良かったため、それほど寒さは感じなかった。今後は、開催場所に応じて開催時期を検討する必要がある。

・カリキュラム・スケジュールについて

研修終了後に受講生から取ったアンケートによると、カリキュラムについては概ね満足を得られている。講座の時間もちょうどいいと答えている方が多く見受けられた。今年度は、COVID-19感染防止対策の換気のため休憩時間を例年よりも多くとったため、4日間の研修時間が長くなったが、事前に終了時間が延長する可能性があることを案内していたので受講生からは特に指摘はなかった。

・今後の木育マイスター育成研修・フォローアップ研修について

木育マイスター育成研修は平成22年(2009年)度から実施されているが、2009年～2021年度の12期で合計299名の木育マイスターが誕生した。今年度、新たに24名のマイスターが加わり、合計323名となる。

木育マイスター1～12期生は、木育マイスターメーリングリスト内で情報交換、意見交換などを行い、交流が進んでいる。また、今年度研修のOJTの受入先となってもらい、各人の地域・会社などで木育プログラムを行ったり、各地域のマイスターが集まって木育フェスタを実施したりと、それぞれの地域・立場で活躍中である。今年度の13期生も先輩マイスターに続き、活躍が期待される。

今年度の木育マイスター育成研修では71名の申し込みがあり、年々受講希望者は増加傾向にあり、この研修の受講希望者はまだまだいると思われる。また、応募の際のレポートには皆、木育にかける思い、やりたいことが記載されている。

また、令和元年度より、木育マイスターを対象としたフォローアップ研修を開催している。今年度は、募集の結果20名を受講生として案内し、13名のマイスターが2日間にわたる全カリキュラムを修了した。各参加者とも、今後の木育マイスターとしての活動を円滑に進めるために、精力的に研修を受講していた姿が印象的であった。また、マイスター同士の交流も深まり、同期以外のマイスターとも活動を共にしていけるネットワークが構築されたと思われる。

最後に、今後も北海道の木育の普及を推進していくためには、この13年間の研修で誕生した木育マイスター同士のネットワークをより強固なものとし、協力しあって木育の普及に取り組んでいくことが必要である。北海道の木育を進めていくためにも、本研修は継続して行われる必要があり、より多くの方に機会と場が提供されるべきと考える。

以 上